

## 6「最後に音について」

「音」について言葉で表現することは極めて難しい ということはいくら専門雑誌を読んでみても最後のところは自分で実際に聞いてみなければオーディオ製品は評価出来ないというのと全く同じで、ここで音についていくらか述べても最後はご自身の耳で判断していただくしか無い、と私どもも考えている。しかし既に聴いていただいたオーディオ評論家の諸先生のお言葉をここで引用させていただき、客観性のある表現によってご判断いただきたいと存じます。

●ラジオ技術 1990年6月号 63P 新製品スクラブルレポート 高橋和正先生  
「見事な質感と底知れぬ力強さ」(前略)スイッチを入れてから20~30分の間は、ロジェ・ワグナーの合唱などでいくぶん高域の粗さが感じられるところがあったが、その後はキメの細かい、しかもリアルな質感でシャープな音像が立ち、音場感も部屋いっぱいというよりも壁の向こうまで深い奥行きで広がる。大出力アンプで起こりがちな図太い音像とは違い、透明で見通しのよい音感、私の追求する音の方向にピッタリと合ったもので、くせらしきものもまったくない、限りなく実物に迫るリアリティを示す。「ミサ・クリオーラ」の土の香りのする合唱のエコー、尺八に似た管楽器の音と息の混じり合った鋭い響き、ホセ・カレーラスのソット・ヴォーチェの美しさなど、思わず息をのむほどである。

●SOUND TOPS 第22号 1990 SPRING 72P 高島 誠先生  
「超低域の駆動力が抜群でマーラーは圧倒的迫力」  
スタックスには巨大なパワーアンプがあるが、比較すると本機は極めてコンパクトにまとめられている。デザインもユニーク。アメリカのゲーミメーカー的仕上がりになっており、家電メーカーが多い日本にあっては個性的な存在だ。その意味では今後もスタックスには頑張ってもらいたい。本機を見てると、どんな音を狙っているかもハッキリと分かる。音は超低域の駆動力が素晴らしい。ピュアAでこれだけの実力を示すには、相当な物量を投入したのではないだろうか。解像力もマークレビンソン並みに高い。アーミングはやや甘い、ホールトーンが素晴らしい。ジャズは低域の立ち上がり感と超低域の能力をみるのに選んだソース。本機の低域はその意図に充分応えている。ベースの立ち上がり感は抜群だ。ドラムのブラッシングも鮮やか。パールマンは躍動感に満ちている。マーラーは非常に優秀。ホールの超低域とオーケストラの低域がそれぞれキッチンと再現され、コーラスがその上にキレ

いに分解されて乗ってくる。圧倒的な迫力だ。

●SOUND TOPS 第22号 1990 SPRING 72P 藤岡 誠先生

「純度、鮮度とも高く世界で通用するクオリティだ」

ハイエンドユーザーを対象にしたモデルだ。前作のDMA-X1はスタックスの思い入れがこめられ、申し分のないクオリティを誇っていたが、本機は全く同様だ。巨大な電源をもちながら、極めて効率の高いピュアAになっており、音は非常に高音質。放熱についても半導体温度センサーによる3スピード自動切り換えつきのファンを備え、半強制的に空冷する。ファンの音は当然静かだ。音の特徴は純度、鮮度が高いことにある。解像力も高いし、駆動能力も抜群だ。ちなみに8Ωで600Wの出力をもち、Dレンジはたいへん広々としている。ルービンシュタインは、左手、右手のバランスもよく、1音1音適度にクッキリと聴こえる。アーミングは肉声感がキッチンと出ており、たたずまいがクッキリと存在する。ピアノとの質の相違も明確でかつ融和した演奏に再現された。本機を聴いて感じたのは、世界で立派に通用するクオリティをもっていることだ。

●Audio Accessory 1990 SUMMER 57号 78P

●「音質評価(石田善之先生)抜群の高解像力、きめが細かい」

●「音質評価(福田雅光先生)音場の見通しが良く、立体的な展開」

●どんな好みにマッチするか

「最高規模の純A級として注目したい」石田善之先生

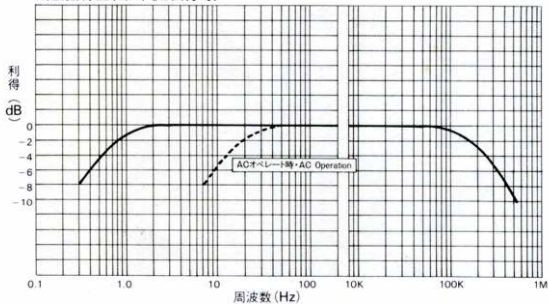
あまり目立った存在ではないが、アンプに対しての高度な技術を持つメーカーである。特に純粋Aクラスをひとつの武器として高度なアンプを出し続けてきているだけに、本当の意味でオーディオ・ファンの耳をとらえている。小規模なだけに小まわりのきいた商品展開ができ、今回も国産アンプとしては最高規模の純粋Aクラスだ。

「高域の繊細な表現力に大きな魅力」福田雅光先生

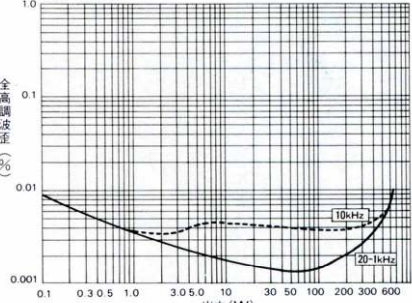
バランス的にはハイバランス的な傾向があるので、これをうまくバランスさせて使うと凄く魅力が出てくる。スッキリ爽快、爽やかな感触で高域の奇麗な音場が豊かに広がって魅力だ。

\*以上の先生方のコメントも参考にした上で音を聴いていただければ幸いです。

周波数特性(10W/8Ω出力時)



出力・歪特性



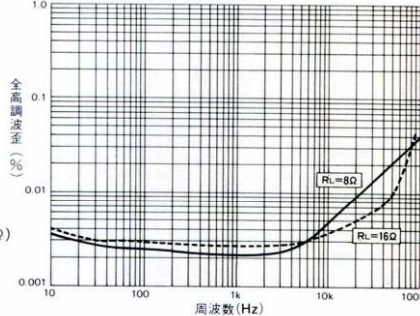
### ●DMA-X2 ¥850,000 (1台)

#### 【規格】

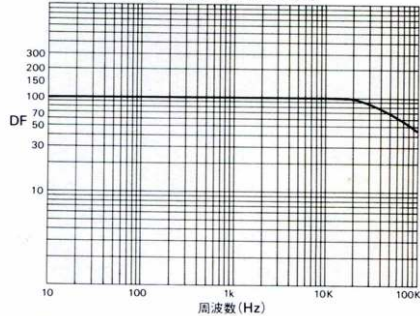
- 形式 ● モノラル・パワー・アンプリファイア
- 回路方式 ● 完全バランス入力、バランス出力
  - 電圧増幅段：コンプリメンタリーFET差動入力全段対アース増幅
  - 電力増幅段：NON-NFBダイナミック電源クラスA増幅
- 最大出力 ● 600W/8Ω
- 周波数特性 ● 0.8Hz~220kHz (10W出力時)：DC入力  
15Hz~220kHz (10W出力時)：AC入力
- 高調波歪率 ● 0.1%以下 (20Hz~20kHz、0.03W~600W/8Ω)
- S/N比 ● 116dB以上 (IHF-A Net work使用)
- 残留ノイズ ● 100μV以下 (IHF-A Net work使用)
- 入力レベル ● Lo: 2V, Hi: 1V
- 入力インピーダンス ● Balance: 64kΩ, RCA: 32kΩ
- 増幅度 ● Lo: 30dB, Hi: 36dB
- 負荷インピーダンス ● 2Ω以上 (音楽再生時)、  
6Ω以上 (テスト信号入力時)
- ダンピングファクター ● 100以上 (10Hz~20kHz)
- 出力電圧ドリフト ● ±10mV以下
- スピーカー保護動作電圧 ● ±4V (DC)
- 消費電力 ● 390W (無信号時)
- 寸法 ● 430 (W) × 227 (H) × 546 (D) mm
- 重量 ● 47kg
- その他 ● 入力ON/OFFスイッチ、  
感度(Hi/Lo)切り換えスイッチ、  
BALANCE/RCA入力/切り換えスイッチ、  
SUBSONIC CUT (AC) 入力付き

- 規格、及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 消費税は含まれておりません。

パワーバンド幅特性(100W出力時)



ダンピング・ファクター特性(10W/8Ω出力時)



## 秋葉原の大手専門店

# 石丸電気 ビデオセンター

4階 CDミニコン・CDプレーヤー・エンターテインメントフロア  
〒101 東京都千代田区外神田1-9-14 TEL03-3255-1500  
スタックス工業株式会社

- 本社・営業部/〒354埼玉県入間郡三芳町上富430 Phone: 0492-58-3988代  
Fax: 0492-58-2659
- 東京試験室 / 〒170東京都豊島区東池袋4-27-5 ライオンズプラザ池袋308号  
Phone: 03-981-7227代



スタックス試験室  
TEL. 03-981-7227  
ライオンズプラザ池袋 308, 309号

私共の東京池袋にありますが試験室ではDMA-X2をはじめ、イヤースピーカー全機種他、CDプレーヤー、コンデンサースピーカーをお聴きいただけます。火、木、土曜(14:00~17:30) [第1土曜日を除く] 及び第2、第4日曜午後2時から開いております。特に第2、第4日曜日は技術の相談も受け付けております。電話03-981-7227にてご確認の上、おいて下さい。